特定技能制度に関するアンケート調査の実施について

「特定技能制度」の円滑な運用のため、受入れ機関に対して下記の通りアンケート調査を行い、当該制度における課題等の把握を行う。

記

調査対象者 特定技能所属機関(受入れ機関)

2. 調査時期

農業特定技能協議会への加入申請があった際に協議会事務局よりアンケート様式を送付。

3. 調査項目

区分	調査項目
特定技能所属機関	(受入れ機関) に関する基礎情報
基礎情報	経営品目、受入分野
登録支援機関	委託の有無、委託料、委託先の探し方
受入れ実現に向けた経緯、手続、課題等	
人材確保	人材確保(技能実習修了生、監理団体を活用、送り出し国機関を
	活用等)、
苦労した点(課	制度内容(制度が複雑で分かりづらい、登録支援機関が少ない、
題)	委託料が不明瞭 等)、手続、人材確保、コスト、その他受け入れ
	るに当たって苦労した点、課題をどのような手法で解決したか等

4. 実施スケジュール

アンケート様式は別添のとおり。運営委員会において意見を徴収の上、調査票を確定し、調査を開始する。

特定技能制度に関するアンケート調査について

農業特定技能協議会

本調査は「特定技能制度」の円滑な運用のため、皆様方における受入れ状況をお聞きし、課題等を把握するために実施するものです。

是非とも、本調査への回答に御協力をお願いいたします。

(該当する□に☑を入れてください。)

1 特定技能所属機関(受入れ機関)に関する基礎情報について

【基礎情報】 ○現在、経営している品目について(複数回答可) □水稲 □麦・大豆 □野菜 □果樹 □花き □その他(耕種農業) □酪農 □肉用牛 □養豚 □養鶏 □その他(畜産農業) (その他を選んだ場合はこちらに品目を記載ください。)
○今回外国人を受け入れた分野について□耕種農業 □畜産農業 □どちらも
・品目について(自由記述)
【登録支援機関】 〇受入れにあたって登録支援機関を活用しましたか。 □はい □いいえ
(「はい」と答えた場合) 〇どこの登録支援機関を活用していますか。(書ける範囲で記載ください。)

〇登録支援機関の委託料はいくらでしたか。(書ける範囲で記載ください。) (
〇その登録支援機関はどのように探しましたか
2 受入れ実現に向けた経緯、手続、課題等について
○人材確保の方法について(複数回答可) □元々、技能実習生として受け入れていた外国人を改めて特定技能として受け入れた。
□監理団体に相談して、技能実習を修了した外国人を探した。 □送り出し国の機関に直接相談して、受け入れる外国人を探した。 □民間企業のマッチングサービス等を活用して受け入れる外国人を探した。 □その他
(その他を選んだ場合は記載ください)
○特定技能制度を活用するに当たって苦労した点や課題等について(複数回答可)□制度が複雑でわかりづらかった。
□登録支援機関がなかなか見つからなかった。 □登録支援機関への委託料が不明瞭であった。
□申請時における指摘や追加で求められる書類が多く、思いの外時間がかかった。 □受け入れる外国人を探すのに苦労した。
□特定技能として受け入れるに当たって、予想以上にコストがかかることがわかった。
(その他、苦労した点や課題等があればご自由に記載ください。)

アンケートはこれで以上となります。御協力ありがとうございました。今後とも、農業特定技能協議会への御協力よろしくお願いいたします。

【本調査のご回答の情報の取扱い】

皆様の回答については個人情報として、農林水産省内でのみ適切に管理し、活用させていただきます。一方、皆様の回答をまとめた集計値や具体的な回答内容については、回答者は伏せた上で、公表扱いとさせていただきますので、ご了承ください。